

産業応用フォーラム

研究・開発・設計・評価に役立つ！

モータドライブ機器のキーコンポーネントと開発ツールの 基礎技術と最新動向

概要：2018年、19年、21年、24年に開催し、いずれも好評を頂きました表記フォーラムを開催いたします。

脱炭素社会の実現やウェルビーイングを高めるために幅広い分野で電化・電動化が進む中、主要な動力源であるモータを高性能に駆動するモータドライブ機器の重要性はますます高まっています。モータドライブ機器は多くの部品で構成されると共に、評価や開発ツールが多岐にわたります。これらの技術は奥深く、興味深いものばかりであると共に、常に最新動向を把握する必要があります。

このような背景のもと、前回の24年開催のフォーラムでは、パワーデバイス、電流センサ、マイコン、モータ評価装置、開発環境ツールについて、技術の基本と最新動向をサプライヤ様にご講演いただきました。今回もアンケートを基に5アイテムを厳選したプログラムを組み、ご講演いただく運びとなりました。

受講者の皆様には、研究開発に必要な技術情報を効率良くご理解いただくと共に、サプライヤ様と個別相談のきっかけとしてもご活用いただける機会となります。研究を始めたばかりの学生の方から、開発の最前線におられるメーカーや研究機関の方まで、大変有意義な内容となりますので、奮ってご参加下さい。

日時：2025年12月16日（火）13:30～16:30

会場：名古屋工業大学（御器所地区）と ZOOM を用いたオンラインとのハイブリッド開催

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 6号館 11階 1115会議室

JR 中央本線、名古屋市営地下鉄桜通線/鶴舞線：鶴舞駅下車、徒歩7分

<https://www.nitech.ac.jp/access/>

注意事項：会場都合により、定員超過等時はオンライン参加への変更をお願いする場合があります。

その場合、おおむね開催2週間前までに、申込者宛に電子メールにて連絡します。

プログラム：

- 13:30－13:35 開会、主催者挨拶 原 崇文（日立製作所）
- 13:35－13:50 モータドライブ機器の概要 原 崇文（日立製作所）
- 13:50－14:15 パワーデバイス ～SiC デバイスの特徴と最新動向～ 安井 感（ミネベアパワーデバイス）
- 14:15－14:40 電流センサ ～パワエレ用電流センサの基礎と最新動向～ 牧田 陽（レムジャパン）
- 14:40－15:05 マイコン ～モータドライブ向けマイコン・支援ツールの最新動向～
國分 博之（ルネサス エレクトロニクス）
- 休憩
- 15:20－15:45 モータ評価装置 ～特性評価の基礎と最新動向～ 出口 真也（AVL Japan）
- 15:45－16:10 開発環境ツール ～リアルタイムシミュレータと AI センシングの最新動向～
藤井 真一（ディエスピーテクノロジ）
- 16:10－16:30 全体質疑

司会進行：原 崇文（日立製作所）

(※) 開場 13:00

テキスト：講演資料の PDF を配布致します。

参加費：正員¥8,000-（税込）、准員・学生員¥4,000-（税込）、非会員¥12,000-（税込）

申込方法：電気学会ホームページからのお申込み（締切11月28日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/

申込フォームの備考欄に、参加方法（現地参加、または、オンライン参加）を入力してください。

会場定員40名、総定員200名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。いずれも会員優先とさせていただきますので、非会員の方はこれを機に是非ご入会を検討下さい。

問合せ先：株式会社日立製作所 原 崇文 takafumi.hara.wq(at)hitachi.com

参加費支払い方法：現地、オンライン参加に関わらず、Web からクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 モータドライブ技術委員会（委員長：長谷川 勝）